

平成 28 年度 指定管理者年度総合評価表

(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月実施分)

作成日	平成 29 年 6 月 8 日
-----	-----------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市史跡根城の広場		
所在地	八戸市大字根城字根城、字東構、字下町、字西ノ沢、根城八丁目地内		
施設概要	八戸市博物館の野外学習施設として設置 市民等の歴史学習の場、憩いの場に資することを目的とする。 中世城郭である国史跡根城跡を復原整備した史跡公園（整備面積約 30,000 m ² ） 復原建物関係……主殿、馬屋、工房、鍛冶工房、板蔵、門、柵、塀、四阿等 植栽関係………薬草園、張り芝、実のなる木、鑑賞の対象となる木、シダレザクラ・イチイ・ツツジ等の植栽物		
指定管理者	名称	公益社団法人八戸観光コンベンション協会	
	代表者	会長 大黒 裕明	
	所在地	八戸市内丸一丁目 1 番 2 号	
指定期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日		
指定管理者の業務	根城の広場で行う事業の企画及び実施に関する業務 根城の広場の施設、設備等の維持管理に関する業務 根城の広場の管理業務に付随して必要となる附帯業務 その他八戸市教育委員会が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	教育委員会 博物館		
	電話	0178-44-8111 (直通)	
	E-mail	haku@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本百名城」に認定されている根城の各施設の管理に当たって、八戸市教育委員会と綿密な打合せをし、細心の注意を払い管理運営を行ってきた。特に台風 10 号の被害が大きく、復原建造物の破損や枝折れ、倒木などの調査を行い広場利用者の安全確保を図るため迅速に対応し修繕に努めた。 ・職員の防災意識の啓発を図り、緊急時に早急な対応ができるように体制を整えた。 ・4月6日「城の日」に根城PRのため、来訪者へ記念に残るイベントとして、鎧甲冑の武将の姿や当時の女性の着物姿でおもてなしをしたほか、報道機関を利用しPRすることで、4月下旬から5月初めのゴールデンウィーク期間の集客に繋がった。 ・県内外へのPRのため、ポスターを日本百名城の各施設、県内主要施設及び市内商店などへチラシとともに配布を行った。またHP更新やスタッフによるブログの情報発信を行った。「史跡根城さくらまつり」、「史跡根城まつり」及び「根城おもしろ講座」などの各種事業を継続で開催している。特に平成 20 年度から始めた「史跡根城・えんぶり撮影会」は年々好評を博しており、今年は土・日であったことから、来場者数は昨年(2日/558名)の2倍に増加(2日/1116名)した。えんぶり写真コンテストも毎年根城での撮影会の応募が入賞するなどPRの相乗効果が見られた。 ・NEXCO東日本高速道路(株)東北支社八戸管理事務所と連携を図り、PRを目的としたサービスエリアへの広告物掲示を図った。 ・当初、冬の集客のために始めた通年型体験工房（八幡馬の絵付け、烏帽子の制作等）では年々八幡馬の絵付けが好評になり、当協会の着地型旅行商品「ローカル旅」のパンフレットでも紹介し集客につながっている。
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡の整備は現状を維持することを一番に考え、施設の老朽化が進む中で、保守管理は日常点検を強化するとともに、八戸市との連携を図り、引き続き広場利用者の安全確保に努める。 ・ NEXCO東日本高速道路(株)東北支社八戸管理事務所と連携を図り、サービスエリアを活用したPRを行い、誘客につなげる。 ・ 大型客船の八戸港寄港時の市内観光コースの中に、「根城」への立ち寄りの検討について今後も働きかける。 ・ しだれ桜の開花時期に合わせたPRを検討する。 ・ ボランティアガイドグループとの連携を密にし、広場利用者への充実を図る。 ・ 来訪者のアンケート調査を集約し、現状把握し、誘客促進に活用する。
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■市（所管課）の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定書、業務基準書及び事業計画書に基づき、全体的に良好な管理運営がなされていた。 ・ 復原建物や設備の維持管理のほか、草刈り作業、芝生育成管理業務及び植栽管理業務が適切に実施され、施設が良好な状態で維持されていた。27年度には八戸市景観賞を受賞しており、来場者へのアンケート調査では、復原建造物や景観等の全体的な印象で、毎年高評価を得ている。（28年度の満足度 88.6%） ・ 被害の大きかった台風 10 号の際には、見回り点検や被害箇所の応急処置、枝葉の撤去等を迅速に行い、来場者の安全確保に努め、職員が対応できるものについては速やかに補修作業を実施するなど、災害等の緊急事態への対応が良く行われていた。 ・ 「根城おもしろ講座」をはじめ、「史跡根城さくらまつり」や「史跡根城・えんぶり撮影会」など、各種事業を継続して多数実施し、施設のPRと入場者数の増加に努めていた。 ・ NEXCO東日本高速道路(株)東北支社八戸管理事務所との協力によるサービスエリア内での広告や、大型客船が八戸港へ寄港した際の市内観光コースに根城を組み込むなど、指定管理者のノウハウを活かした集客が図られた。また、平成 18 年に根城が日本百名城に選定されてから 10 周年を迎えたことを記念し、4月6日（城の日）に職員が戦国武将の鎧や小袖の着物姿で来場者を出迎えたところ、好評を得た。
指摘事項	特になし

〔評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能〕

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	業務基準書に示された内容と比べ休場日を減らし、サービスの向上に努めていた。 ・ 休場日に4回臨時開場した。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	◎	業務基準書に示された配置基準以上の人員を配置していた。 ・ 史跡根城まつりや各種自主事業では、更に人員を増員し対応した。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。 ・ 最低賃金等の労働関係法令が遵守されていた。
協働のまちづくりへの協力	○	提案内容と同水準の地域貢献活動が行われていた。 ・ 地域の公園の清掃活動を実施していた。 ・ 職員の協働のまちづくりへの理解を深めるため、八戸市主催の「協働のまちづくり出前講座」を受講していた。

従事者の教育・研修	◎	従事者の教育や研修が非常に良く行われていた。 ・ A E D研修会や救命講習会のほか、博物館主催の講座にも職員を参加させていた。
緊急事態への対応	◎	事故、災害等の緊急事態への対応（準備）が非常に良くできていた。 ・ 強風や大雨の際には、見回り点検、施設・設備の応急処置等迅速な対応を行っていた。 ・ 消防計画を作成し、適正に消防訓練を実施した。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画書、月例業務報告書、事業報告書、その他報告等が適切に提出されていた。
使用料の徴収事務	○	使用料の徴収事務が適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・ 通帳、印鑑をそれぞれ別の社員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。（使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。 ・ 警備業務、消防設備保守点検業務、浄化槽維持管理業務、植栽管理等業務、草刈り作業等業務、芝生育成管理等作業業務、ごみ収集業務はそれぞれ外部業者に委託していた。 ・ 月例業務報告書及び一部現地確認により、実施状況を確認した。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明																											
入場者数の状況	○	<p>入場者数は前年度実績を下回ったが、史跡根城まつりが雨天での開催となったことによるものであり、その他の入場者数は前年度を上回った。</p> <p>27年度実績 18,273人 28年度実績 15,780人 ・前年度比2,493人減少（対前年度比86.4%）</p>																											
根城おもしろ講座開催状況	○	<p>参加者数は前年度実績を上回った。</p> <p>27年度実績（講演会3回、体験講座7回）265人 28年度実績（講演会3回、体験講座7回）276人 ・前年度比11人増加（対前年度比104.2%） ・希望者には講座の案内を送付し、周知に努めていた。 ・毎回アンケート調査を実施し、参加者の満足度の把握に努めていた。</p>																											
史跡根城まつり開催状況	△	<p>雨天により、入込数は前年度実績を下回った。</p> <p>27年度実績 5,360人 28年度実績 1,170人 ・前年度比4,190人減少（対前年度比21.8%） ・根城の歴史と郷土に対する認識を深めることを目的に、伝統的な文化芸能など市民とともに親しめる催物を企画し毎年開催している。28年度は、雨天のため野外での催物が取りやめになるなど、規模を縮小しての開催となり、入込数が大幅に減少したが、例年、概ね5,000人程度の入込数を維持しており、地域の恒例行事として定着しているものと思われる。</p>																											
自主事業	◎	<p>自主事業を多数実施し、入場者増等に大きな効果があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>事業名</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/29～5/5</td> <td>史跡根城(主殿)で鎧を着よう ※初企画として小袖の着物着用も実施</td> <td>383人</td> </tr> <tr> <td>5/1</td> <td>史跡根城さくらまつり</td> <td>1,082人</td> </tr> <tr> <td>5/22</td> <td>根城記念祭</td> <td>144人</td> </tr> <tr> <td>9/12</td> <td>根城南部杯グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>457人</td> </tr> <tr> <td>2/18・19</td> <td>史跡根城・えんぶり撮影会</td> <td>558人</td> </tr> <tr> <td>通年</td> <td>ものづくり体験工房（50回開催）</td> <td>178人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">28年度参加者合計</td> <td>2,802人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">27年度参加者合計</td> <td>2,616人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※前年度比 186人増加（107.1%）</p>	期間	事業名	参加者	4/29～5/5	史跡根城(主殿)で鎧を着よう ※初企画として小袖の着物着用も実施	383人	5/1	史跡根城さくらまつり	1,082人	5/22	根城記念祭	144人	9/12	根城南部杯グラウンド・ゴルフ大会	457人	2/18・19	史跡根城・えんぶり撮影会	558人	通年	ものづくり体験工房（50回開催）	178人	28年度参加者合計		2,802人	27年度参加者合計		2,616人
期間	事業名	参加者																											
4/29～5/5	史跡根城(主殿)で鎧を着よう ※初企画として小袖の着物着用も実施	383人																											
5/1	史跡根城さくらまつり	1,082人																											
5/22	根城記念祭	144人																											
9/12	根城南部杯グラウンド・ゴルフ大会	457人																											
2/18・19	史跡根城・えんぶり撮影会	558人																											
通年	ものづくり体験工房（50回開催）	178人																											
28年度参加者合計		2,802人																											
27年度参加者合計		2,616人																											
その他の取組 (運営に関する工夫)	◎	<p>自主的な取組を行った結果、サービスの向上に大きな効果があった。</p> <p>・根城の日本百名城選定10周年を記念し、4月6日（城の日）に、職員が戦国武将の鎧や小袖の着物姿で来場者を出迎えたところ、好評を得た。 ・大型客船が八戸港へ寄港した際の市内観光コースに根城を組み込み、観光客へのPRが図られた。 ・雨傘や日傘、靴カバーを用意し、来場者が快適に見学できるよう配慮していた。</p>																											

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																	
指定管理業務の収支状況	○	<p>収支計画を達成し、黒字であった。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">収入 ①</td> <td>指定管理料</td> <td>38,019,000</td> <td>38,019,000</td> <td>38,028,000</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td>900</td> <td>900</td> <td>1,188</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38,019,900</td> <td>38,019,900</td> <td>38,029,188</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支出 ②</td> <td>人件費</td> <td>13,492,000</td> <td>12,341,053</td> <td>13,490,504</td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td>21,846,900</td> <td>21,677,214</td> <td>21,238,843</td> </tr> <tr> <td>事業費・一般事務費</td> <td>1,581,000</td> <td>1,489,851</td> <td>1,325,641</td> </tr> <tr> <td>租税</td> <td>1,100,000</td> <td>1,113,415</td> <td>1,160,373</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38,019,900</td> <td>36,621,533</td> <td>37,215,361</td> </tr> <tr> <td></td> <td>次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>987</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収入－支出(①-②-③)</td> <td>0</td> <td>1,397,380</td> <td>812,927</td> </tr> </tbody> </table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入 ①	指定管理料	38,019,000	38,019,000	38,028,000	修繕料繰越金	900	900	1,188	計	38,019,900	38,019,900	38,029,188	支出 ②	人件費	13,492,000	12,341,053	13,490,504	維持管理経費	21,846,900	21,677,214	21,238,843	事業費・一般事務費	1,581,000	1,489,851	1,325,641	租税	1,100,000	1,113,415	1,160,373	計	38,019,900	36,621,533	37,215,361		次年度修繕料繰越金③	0	987	900		収入－支出(①-②-③)	0	1,397,380	812,927
	項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																															
収入 ①	指定管理料	38,019,000	38,019,000	38,028,000																																															
	修繕料繰越金	900	900	1,188																																															
	計	38,019,900	38,019,900	38,029,188																																															
支出 ②	人件費	13,492,000	12,341,053	13,490,504																																															
	維持管理経費	21,846,900	21,677,214	21,238,843																																															
	事業費・一般事務費	1,581,000	1,489,851	1,325,641																																															
	租税	1,100,000	1,113,415	1,160,373																																															
	計	38,019,900	36,621,533	37,215,361																																															
	次年度修繕料繰越金③	0	987	900																																															
	収入－支出(①-②-③)	0	1,397,380	812,927																																															
自主事業の収支状況	○	<p>収支計画を概ね達成し、黒字であった。</p> <p>収入 869,332 円 (計画 790,020 円、前年度実績 767,414 円)</p> <p>支出 781,391 円 (計画 734,020 円、前年度実績 703,831 円)</p> <p>収入－支出 87,941 円</p>																																																	

4 運営に係る体制整備等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	<p>利用者アンケート調査及びその結果を活かす仕組みができていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時、施設内にアンケート用紙を設置し、来場者の意見・要望等に応えるよう配慮していた。全体的な印象(復原建造物・景観等)、展示内容、案内板・説明版・リーフレット等の内容の満足度は、平均 85.3%であった。 ・「根城おもしろ講座」では、毎回、参加者にアンケート調査を実施し、満足度は平均 88.5%であった。
施設概要(利用方法)の周知	○	<p>施設概要や利用方法等を、ホームページやポスター・チラシの配布、各種広告等で積極的に周知していた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターとチラシを県内外の公共施設、道の駅、市内宿泊施設等へ配布した。 ・ホームページでは、スタッフのブログ形式で行事の案内や施設の様子を紹介するなど、こまめな情報発信に努めていた。
苦情・要望等の受付体制	○	<p>苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケート調査の中で、意見・要望等を受け付けていた。 ・施設内 2 箇所にアンケート回収箱を設置していた。
苦情・要望等への対応	○	<p>苦情・要望等に対し、適切に対応していた。</p> <p>27 年度実績 8 件 (苦情 4 件、意見・要望 4 件)</p> <p>28 年度実績 27 件 (苦情 2 件、意見・要望 25 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情に対しては迅速に対応し、市への報告も速やかに行われた。 ・アンケート調査の結果は月例業務報告書で市へ報告し、可能なものは随時対応していた。
個人情報の保護	○	個人情報の保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)

秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、職員に随時注意を促すなど、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	<p style="text-align: center;">実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設内の建造物は毎日の清掃時に、備品は年に2回点検を行い、必要と思われる事項については、その都度、市へ報告した。 来場者へのアンケート調査の結果について、可能なものは随時対応していた。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	<p style="text-align: center;">実施状況</p> <p>月例業務報告書、年間業務報告書が遅滞なく提出され、内容も適切であった。</p>

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	12回	4月26日	担当	備品の確認
		5月25日	館長・副館長・担当	帳簿類の確認 施設の管理運営に関する意見交換
		6月11日	担当	建造物の破損状況の確認
		7月20日	担当	苦情への対応状況の確認
		8月31日	館長・担当	台風10号による被害状況の確認
		9月5日	担当	苦情への対応状況の確認
		9月6日	担当	台風10号による被害及び復旧状況の確認
		12月10日	副館長 担当	修繕実施状況の確認
		12月13日	副館長 担当	修繕実施状況の確認
		2月5日	担当	建造物の破損状況の確認
		3月3日	館長・副館長・担当	今年度の収支状況の確認 次年度の事業計画及び収支計画に関する打合せ 施設の管理運営に関する意見交換
		3月29日	副館長 担当	修繕実施状況の確認 備品の確認
実施結果				
<ul style="list-style-type: none"> 上記のほか、各種事業の実施状況及び施設の維持管理状況を、必要に応じ随時確認した。 事業の実施及び施設の維持管理は適切に行われていた。 台風の際には、被害箇所の応急処置や復旧作業を迅速に行っていた。 苦情に対しては適切な対応がなされ、市への報告も速やかに行われた。 帳簿類は整備され、事務処理も適正に行われていた。 				